

# クラシキ文華新聞

Vol. 10

くらしき  
マメ得知識

## 玉島に息づくお茶文化 玉島味噌醤油の「米糍あま酒 おまっちゃん」

江戸時代から明治時代にかけて、北海道から大阪を日本海・瀬戸内海経由で結んだ商船・北前船。玉島港は、その主要な港として繁栄しました。玉島の商人たちは、商談や接待のために茶の湯をたしなみ、最盛期には、玉島地区に400もの茶室が存在したといわれています。

現在も脈々とお茶文化が息づく玉島では、お茶にまつわる商品が次々と誕生しています。北前船の時代から営む老舗「玉島味噌醤油合資会社」は、県産米を100%使用した甘味料無添加の抹茶甘酒を開発。牛乳や豆乳で割れば抹茶ラテに！朝食やおやつにおすすめです。



▲「おまっちゃん」(左)と、「ちょれいと」(右)

**歴史と文学のまち、真備**  
奈良時代の偉人「吉備真備公」ゆかりの地であり、作家・横溝清史が、名探偵「金田一耕助」を生み出したまち。

**果物と花のまち、船穂**  
温暖な気候と、高梁川の豊かな水を生かし、マスカットやスイートビーなどの栽培が盛んなまち。

**大原美術館**  
倉敷の実業家・大原孫三郎が、洋画家・児島虎次郎に託して収集した、西洋美術などを展示する日本初の私立西洋美術館。

**倉敷美観地区**  
天領として栄えた時代の風情と美しい景観を色濃く残すまち。

**国産ジーンズ発祥の地、児島**  
足袋・学生服・作業服と、繊維のまちとして発展し、日本で初めてジーンズを国産化しました。全国のジーンズファンからの注目を集めています。

**水島コンビナート**  
瀬戸内海に臨む、約2500haの空間に、250を超える事業所が立地する水島コンビナート。美しく光る夜景は「夜景100選」にも選ばれています。

**レトロな港町、玉島**  
備中の玄関として栄えた港町で今でも当時の商家や土蔵が残っています。昭和レトロな商店街など、ノスタルジックな町並み散歩も楽しめます。

**倉敷って、こんなところ。**

## 第10号発行のご挨拶



岡山県南部に位置する、倉敷市。このまちでは、歴史と伝統が常にアップデートされ、新しい文化が生み出されています。例えば、町家や古民家を利用した新たな観光スポットが次々と生まれている、倉敷美観地区。例えば、日本初の私立西洋美術館である「大原美術館」。例えば、繊維産業を進化させてきた「国産ジーンズ発祥の地・児島」。このまちにあるのは、歴史や伝統だけではなく、そんな、倉敷で華開く新しい文化「クラシキ文華」の魅力をたっぷりとお伝えする「クラシキ文華新聞」第10号をお届けします。ぜひ、ご一読ください。

# KURASHIKI FIGURE SKATING CLUB

倉敷フィギュアスケートクラブ

倉敷から世界を目指す

特集



高橋大輔さん、平井絵己さん、田中刑事選手…。世界で活躍するフィギュアスケート選手を続々と輩出し続ける、倉敷フィギュアスケートクラブ(倉敷FSC)。1993年に創立され、ヘルスピア倉敷アイススケートリンクを拠点に活動しています。

2010年、倉敷FSC出身の高橋大輔さんが、バンクーバーオリンピックで日本男子初となるメダルを獲得したことで、クラブの名は、広く全国に知られるようになりました。



創立以来、倉敷FSCをけん引してきた佐々木美行監督は、「こんなに南方というか、寒い土地でもなく都市部でもない倉敷で、オリンピックという夢をかなえられることが嬉しいじゃないですか」と話します。昼間は小学校の先生として働きながら、夜や休日にはクラブ生を指導するという生活を長く続けてこられたのは、「オリンピックという夢を、子どもたちと一緒に追いかけるのが面白く楽しかった」から。「クラブでも学校でも、子どもができなかったことができるようになったとき、一緒に喜ぶのがとてもいい。生きている実感が湧いてくるんです」。



### 編集後記

男子フィギュアスケートの田中刑事選手が、GPシリーズ第3戦の中国杯に出場予定です。第1戦はけがで欠場でしたので、無事に活躍する姿を期待しています。特集で取材した倉敷FSCの子どもたちも、先輩の背中を追いかけるべく練習に励んでいます。数年後には同じ舞台に立っている選手がいるかもしれません！(安藤・村上)

WEBもチェック!

## クラシキ文華

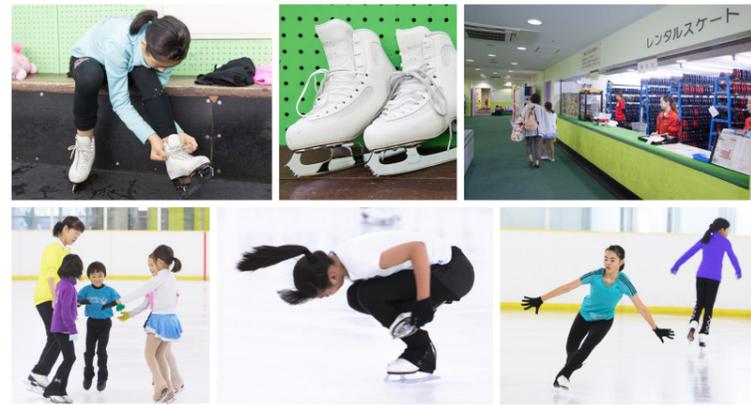
<http://citysales.city.kurashiki.okayama.jp/>

クラシキ文華 検索

倉敷市公式 Facebook  
<https://www.facebook.com/KurashikiCity>  
倉敷市公式 Instagram  
[https://www.instagram.com/kurashiki\\_city/](https://www.instagram.com/kurashiki_city/)

クラシキ文華新聞 Vol.10  
平成 29年10月吉日発行  
【編集・発行】  
クラシキ文華新聞編集部  
(倉敷市くらしき情報発信課内)  
〒710-8565  
岡山県倉敷市西中新田 640  
TEL086-426-3061  
FAX086-426-4095  
pubinfo@city.kurashiki.okayama.jp

倉敷 FSC の氷上での練習は、毎日午後6時からの2時間。屋外でのストレッチで体をほぐしたクラブ生たちが次々と滑り出すと、一般営業を終えて静まりかえっていたリンクはにわかに活気づきます。滑り方の基本を習う初心者グループ、黙々とスピンを繰り返す中・高校生、懸命に一回転ジャンプに挑戦する小さな子たち…。コーチや先輩の指導を受けて練習するクラブ生のまなざしは、真剣そのもの。



「私は、技術的なものは基本しか教えません。例えばリンクを100周滑るとか、10分間勢よく滑り続けるといった、一番地味で一番退屈な、毎日積み重ねないといけない練習を大切にしています。高橋大輔さんや平井絵己さん、田中刑事選手らも、そうして基礎を確実に身につけることができたからこそ、ハイレベルな技術を提供してくれる先生やコーチの下へと巣立ち、世界へと羽ばたくことができたのしょう。佐々木監督は続けます。「ここで基礎を学んだ子どもたちが、いろいろなリンクに滑りに行ったり、プロの先生に習いに行ったりした時に、心が折れることもあります。そんな時に、帰って来ることのできる場、癒されたり、気持ちを立て直したりできる場でありたい。」

リンクで滑る子どもたちのために曲をかける人、新人のお世話をする人、衣装を用意する人、コーチとしてリンクに立つ人…。倉敷 FSC は、クラブ生の保護者が一人一役を担うことで運営されています。

「一人では充実した組織作りはできない。だから、毎日一生懸命子どもと一緒にリンクに通って見守り続ける熱意を、クラブの運営に少しでも貸してほしい。佐々木監督の願いに、保護者たちが応えたことから生まれた運営スタイルです。どの保護者もみんなの保護者になっていくのが、このクラブの良さの一つ。」



通年で営業しているリンクは全国で30ほどしかなく、かつて高橋さんが通っていた頃、このリンクは冬季だけの営業だったため、それ以外の期間は練習場所を他に求めなければなりません。貸切の枠が夜中の2時や3時ということもあったそうです。

実は日本では、トップスケーターでさえ練習場所の確保に苦労している人が多いのだそう。だからこそ、通年営業のリンクがある今の倉敷は、「フィギュアスケーターにとって最高の練習環境が整っている」と佐々木監督は言います。

リンクとクラブが永く続いていくようお願い、掲げるキーワードは「100年リンク、100年クラブ!」。「ここは、倉敷の選手の財産、市民の財産として愛される場所でないといけない」。そして、「高橋選手を大ちゃんと呼んで応援してくれたように、市民の方たちから応援していただけるような価値あるクラブにしていかなければなりません」と佐々木監督は話します。これからも、多くの子どもにフィギュアスケートの楽しさを伝え、その中から世界へと飛び立つ選手、コーチや振り付け師を目指すフィギュアスケーターを育てるため、倉敷 FSC は走り続けます。



## クラシキのニュース

### 大山名人記念館将棋教室出身の将棋棋士 菅井竜也七段が「王位」を獲得

大山名人記念館で腕を磨いた将棋棋士・菅井竜也七段が、8月29日・30日に行われた「第58期王位戦」七番勝負第5局で、羽生善治三冠(当時)を破り、対戦成績4勝1敗で将棋の八大タイトルの一つ「王位」を獲得しました。タイトル戦初挑戦での快挙で、平成生まれの棋士が八大タイトルを獲得するのは初めてです。

9月2日、菅井王位は大山名人記念館を訪れ、伊東香織市長や将棋教室に通う子どもたち、関係者にタイトル獲得を報告しました。菅井王位は、「こんなに大勢の人が集まってきて、びっくりしている。皆さんの応援があつての結果です。これからも菅井流の将棋を指していきたい」とあいさつしました。

これから二冠、三冠と、菅井王位のさらなる活躍をお祈りしています!



▲菅井王位と、大山名人記念館の将棋教室の子どもたち

## クラシキのイベント

### 「倉敷市」50周年記念事業 マンホールサミット倉敷 2017

全国のマンホール愛好家「マンホール」たちの祭典、マンホールサミットが倉敷で開催! 中四国初となります。

今やマンホールの必須アイテムとなった、ご当地マンホールぶたがデザインされたマンホールカード。倉敷市が発行する新マンホールカードの先行配布や、マンホールグッズの配布・販売、県内30種類以上のマンホールぶたの展示、そして、なんとマンホールで焼いたホットケーキを試食できる「マンホール de ホットケーキ」など盛りだくさん! 来場者には、マンホールバッジをプレゼント。各地の文化を色濃く反映したマンホールの魅力を、ぜひ体感してください。

- 日時…11月18日(土)10時~16時半
- 場所…倉敷公民館など

◀マンホール de ホットケーキ!



▲倉敷市の市花「ふじ」がデザインされたマンホールカード

### どちらの頭上に藤花咲く!? 大山名人杯倉敷藤花戦 第2局公開対局 「里見香奈倉敷藤花 VS 伊藤沙恵女流二段」



▲昨年の、里見香奈倉敷藤花と室谷由紀女流二段による藤花戦と、大盤解説

倉敷市出身の大山康晴十五世名人の偉業を讃えて創設された、女流公式タイトル戦「大山名人杯倉敷藤花戦」。藤花戦という名称は、市花「ふじ」にちなんで名付けられました。

三番勝負の第2局は公開され、毎年、大勢の将棋ファンが見守る中、ステージ上で熱戦が繰り広げられます。

里見倉敷藤花が三連覇を果たすのか、はたまた伊藤女流二段がそれを阻むのか。要となる注目の一戦です。アジアターでは、菅井竜也王位による大盤解説が行われます。

- 日時…11月26日(日)12時45分~
- 場所…倉敷市芸文館ホール

イベント	日程	場所	内容
くらしき きらめきのみち	11月3日(祝)~ 2月14日(水) 17時~23時	倉敷みらい公園、 JR倉敷駅周辺	デザインを一新。真備地区の竹を使用した「竹あかり」を随所にちりばめ、幻想的な和の雰囲気と約150,000球のきらびやかなイルミネーションが、倉敷の夜を彩ります。
巡・金田一耕助の小径 「1000人の金田一耕助」	11月25日(土) 12時半~16時半	JR清音駅集合	本格ミステリー作家・横溝正史が疎開し、「本陣殺人事件」などを執筆・発表した真備地区。作中にも多数登場するそのゆかりの地を、金田一耕助や横溝作品の登場人物などに扮して歩きます。

イベント情報は、f倉敷市公式 Facebook (https://www.facebook.com/KurashikiCity) でも紹介しています!